

公益財団法人 関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団

代表理事 石川 博志

大阪市西区鞠本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル607号室 〒550-0004

TEL:06-7506-9068 FAX:06-7506-9069

ホームページ <http://www.krf.or.jp> E-mail info@krf.or.jp

目次

- | | |
|------------------|--------------------|
| P1. 第15回理事会を開催 | P5. 財団役員、評議員、選考委員等 |
| P2. 平成28年度助成対象一覧 | P6. KRFからのお知らせ |

1 第15回理事会を開催

平成28年12月5日(月)関電会館において、第15回理事会を開催し、次の議案を審議のうえ、以下のとおり決定しました。

研究助成の助成対象者を決定

平成28年度研究助成には、国公立大学、私立大学、高等専門学校、計15校から45件の応募を頂戴しました。

選考委員会における審査を経て、理事会での審議の結果、平成28年度の助成対象として、22件、助成金総額20,380千円を決定しました。

エネルギー・リサイクル分野は、「化学エネルギー変換と電気化学反応を組み合わせた高効率バイオマス発電法の開発」等、18件(16,670千円)です。

総合防災科学分野は、「ネットワーク脆弱サイト特定に向けた地盤増幅特性のポータブル型非破壊試験機の開発」など、4件(3,710千円)です。

平成28年度の助成事業としては、既に助成を決定している国際交流活動助成他を合わせると、応募件数75件に対し、助成件数41件、助成金総額25,010千円となります(財団設立以降25年間の助成金総額は、約9億852万円となります)。

なお、今回決定した22名の研究助成対象の皆様に対し、平成29年3月10日(金)に第25回助成金贈呈式を開催いたします。

平成29年度助成事業計画を決定

平成29年度助成事業計画は、全ての助成について応募資格に年齢制限はありませんが、若手研究者(概ね40歳以下)および研究歴の浅い研究者(概ね研究歴10年未満)を主要助成対象として実施します。

また、平成29年度から、電子申請を導入し、応募し易い環境づくりに努めてまいります(併せて書面での応募も受け付けます)。

研究成果の出版助成では、電子ジャーナルも対象とし、助成対象を拡げます。

平成29年度の助成規模は、総額21,000千円、助成件数37件です。

6ページをご覧ください。詳しい助成内容、応募要領等は、財団ホームページ(<http://www.krf.or.jp/>)をご覧ください。

2 平成28年度助成対象一覧（平成28年7月以降決定分のみを掲載）

平成28年度の助成総額は、41件、25,010千円です。

1. エネルギー・リサイクル分野(36件:21,000千円)

(1) 研究助成(18件:16,670千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
蘆田 隆一 京都大学大学院工学研究科 化学工学専攻・講師	化学エネルギー変換と電気化学反応を組み合わせた 高効率バイオマス発電法の開発	940
天尾 豊 大阪市立大学 複合先端研究機構・教授	二酸化炭素を原料とした炭素-炭素結合生成を可能と する新奇光酸化還元系構築	940
北川 大地 大阪市立大学大学院工学研究科 化学生物系専攻・特任助教	光応答性有機結晶を用いた光エネルギーの力学的エ ネルギーへの直接変換	940
木村 睦 龍谷大学理工学部 電子情報学科・教授	レアメタルフリー酸化物半導体Ga-Sn-Oの熱電効果の 研究	930
栗本 遼 滋賀県立大学工学部 機械システム工学科・助教	微細流路混相反応器開発のための微細流路内固気 液三相流の流動特性に関する研究	900
高垣 直尚 兵庫県立大学大学院工学研究科 機械工学専攻・助教	新規の消波発電装置の開発	850
武田 洋平 大阪大学大学院工学研究科 応用化学専攻・准教授	塗布型有機ELデバイスへの応用を指向した遅延蛍光 ポリマー材料の創成	930
田中 淳皓 近畿大学理工学部 応用化学科・助教	銅、銀、金複合ナノ粒子を可視光吸収部位としたプラズ モニック光触媒の創製	890
田辺 克明 京都大学大学院工学研究科 化学工学専攻・准教授	超高効率太陽電池の実現に向けた単原子層材料を介 する新規高性能半導体接合技術の開発	940
中本 裕之 神戸大学大学院システム情報学研究科 システム科学専攻・助教	ガイド波による照明柱の健全性評価方法に関する研究	930
西中 浩之 京都工芸繊維大学 電気電子工学系・助教	有機無機ペロブスカイト太陽電池の結晶成長機構の解明	940

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
東田 卓 大阪府立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科・環境物質化学コース 教授	液/液2相反応系を採用した二酸化チタン光触媒による1段階フェノール合成	940
廣田 雄一郎 大阪大学大学院基礎工学研究科 化学工学領域・助教	サイズ均一性と高分散性を両立したリチウム硫黄ナノ粒子/カーボン複合電極材の開発	940
前川 一真 神戸大学 海事科学研究科・特命助教	超伝導液面センサーを用いた液体水素タンク内部のスロッシング現象の解明	920
牟田 浩明 大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻・助教	計算科学に基づいたFeベース新規高性能発電材料の創成と評価	930
室山 広樹 京都大学大学院工学研究科 物質エネルギー化学専攻・助教	CO ₂ メタン化反応のための新規高活性ニッケル触媒の開発	940
毛利 真一郎 立命館大学理工学部 電気電子工学科・助教	原子層ヘテロ構造を用いた高効率熱電材料の開発	940
藪塚 武史 京都大学大学院エネルギー科学研究科 エネルギー基礎科学専攻・助教	固定化酵素技術への応用を指向した環境調和型磁性アパタイトマイクロカプセルの開発	930

(2) 第2回国際交流活動[研究者海外渡航]の助成(5件、960千円)

(単位:千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
稲葉 智宏 大阪大学大学院工学研究科マテリアル 生産科学専攻・博士後期課程	国際会議(MRS(Material Research Science) fall Meeting 2016)に参加し研究成果の発表、情報収集を行う	ボストン (アメリカ)	200
傍島 靖 大阪大学大学院基礎工学研究科・助教	PVSEC(Photovoltaic Science and Engineering Conference)-26国際会議での高品質・低劣化薄膜シリコン太陽電池の成果報告	シンガポール	200
高畑 光喜 京都大学大学院理学研究科 物理学第一教室・光物性研究室・博士後期課程	半導体光学国際会議(NOEKS:Nonlinear Optics and Excitation Kinetics in Semiconductors)において酸化銅薄膜の非局所光反応に関して発表する	ドルトムント (ドイツ)	200
西川 博昭 近畿大学生物理工学部 医用工学科・准教授	国際会議ICTAM-AMF(International Conference on Technologically Advanced Materials & Asian Meeting on Ferroelectricity)におけるPlenary講演	デリー (インド)	160
牟田 浩明 大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻・助教	国際会議NuMat(The Nuclear Materials Conference)2016へ出席し研究成果を報告する	モンペリエ (フランス)	200

(3) 第2回研究成果の出版助成(1件、90千円)

(単位:千円)

研究者	投稿論文名	出版タイトル	助成額
秋元 郁子 和歌山大学システム工学部・准教授	Generation of Nanoparticles and Hydrogen gas by Liquid laser Ablation	Laser Ablation	90

(4) 第2回研究発表会等の開催助成(2件、600千円)

(単位:千円)

研究者	会議名称	助成額
谷 正彦 福井大学遠赤外領域開発研究センター センター長・教授	第6回遠赤外技術に関する国際ワークショップおよび 国際コンソーシアムシンポジウム	400
平井 康宏 京都大学環境安全保健機構 附属環境科学センター・准教授	The 9th International PCB Workshop	200

※第1回国際交流活動他の助成対象(10件、2,680万円)は、K R F レポートNo.26(平成28年4月)をご覧ください。

2. 総合防災科学分野(5件:4,010千円)

(1) 研究助成(4件:3,710千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
後藤 浩之 京都大学防災研究所・准教授	ネットワーク脆弱サイト特定に向けた地盤増幅特性の ポータブル型非破壊試験機の開発	890
中谷 加奈 京都大学大学院農学研究科 森林科学専攻・助教	土石流による介護施設への被害をQOLまで考慮して防 止・軽減するための検討	940
秦 吉弥 大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻 社会基盤工学部門地盤工学領域・助教	地震動の相関性を考慮したライフラインネットワークの危 険度評価に関する新しい試み	940
原口 強 大阪市立大学大学院理学研究科 生物地球学専攻・准教授	活断層の活動に伴う地震断層せん断帯の認定法と構 造物立地のための評価研究	940

(2) 第2回研究発表会等の開催助成(1件、300千円)

(単位:千円)

研究者	研究題目	助成額
芥川 真一 神戸大学大学院工学研究科 市民工学専攻・教授	第14回岩の力学国内シンポジウム～人類の未来を支えるフロンティア研究と岩の力学～	300

3 財団役員、評議員、選考委員等

■代表理事

石川 博志 関西電力株式会社 顧問

■業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

■理事

川上 哲郎 一般財団法人関西情報センター 顧問
 木村 磐根 公益財団法人応用科学研究所 副理事長
 佐和 隆光 京都大学 名誉教授
 新野幸次郎 公益財団法人神戸都市問題研究所 理事長
 美濃 由明 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

■監事

鈴木 正裕 弁護士
 中西 清 公認会計士

■顧問

小林庄一郎 当財団元理事長

■評議員

大石 富彦 関西電力株式会社 取締役常務執行役員
 辻 勝之 公益財団法人レーザー技術総合研究所 特別参与
 中嶋 規之 大阪ガス株式会社 顧問
 花田 敏城 関西電力株式会社 研究開発室長
 中川 正隆 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事
 馬場 文明 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 技術統轄

■選考委員

【エネルギー・リサイクル分野】

西川 禎一 京都大学 名誉教授(委員長)
 北村 新三 神戸大学 名誉教授
 城野 政弘 大阪大学 名誉教授
 南 努 大阪府立大学 名誉教授
 村井 眞二 大阪大学 名誉教授

【総合防災科学分野】

西川 禎一 京都大学 名誉教授(委員長)
 河田 恵昭 京都大学 名誉教授

(敬称略、五十音順、*は常勤者)

KRFからのお知らせ

平成29年度 助成事業の概要

主として関西地域におけるエネルギー・リサイクル分野ならびに総合防災科学分野に関する試験研究に対する助成等を行います。

平成29年度の助成事業募集内容は下表の通りです。

助成規模は、総額21,000千円、助成件数37件となっております。

全ての助成について、応募資格に年齢制限はありません[ただし、若手研究者(概ね40歳以下)および研究歴の浅い研究者(概ね研究歴10年未満)を助成の主要対象とします]。皆様からの多数のご応募をお待ちしております。

助成種類毎の助成件数

助成種類	研究助成	国際交流活動助成		研究成果の出版助成	研究発表会等の開催助成
		研究者海外渡航	海外研究者招聘		
一件あたりの助成額	100万円以下	20万円以下	50万円以下	10万円以下	40万円以下
助成件数	エネルギー・リサイクル分野	13件	11件	2件	3件
	総合防災科学分野	3件	2件	1件	1件
申込締切日	平成29年8月31日(木)	第1回:平成29年2月28日(火) 第2回:平成29年7月31日(月)			

詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.krf.or.jp/>

申込方法

ホームページより、研究者登録のうえ応募書類をダウンロードし、電子申請にてお申込みください。

書面によるお申込みをご希望の方は、申請書に必要事項を記入の上、1部を財団事務局まで、申込締切日必着にてご送付願います。

応募要領、申込用紙(書面によるお申込みをご希望の方)のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可

<http://www.krf.or.jp/application>

E-メールアドレス

info@krf.or.jp

TEL 06-7506-9068 FAX 06-7506-9069 担当:井上(inoue@krf.or.jp)

事務局より

平成28年度も皆様からたくさんのご応募を頂き、誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

平成29年度は、研究者の皆様にとって一層お役立ちできる助成活動を行えるよう努力してまいります。皆様からの多数のご応募をお待ちしております。また、ご不明な点等ございましたら、ぜひお気軽にご連絡いただきますようお願い致します。